

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和6年度阿蘇砂防管内伐採木等の処理・活用検討業務
業 務 概 要	<ul style="list-style-type: none"> ・計画準備 1式 ・災害等により発生する流木の処理・活用の検討 1式 ・伐採木の処理活用の検討 1式 ・報告書作成 1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 阿蘇砂防事務所長 坂井 佑介 熊本県熊本市東区下南部1-4-73
契 約 年 月 日	令和 6年11月18日
契 約 業 者 名	(一財)砂防フロンティア整備推進機構
契 約 業 者 の 住 所	東京都千代田区平河町2-7-4 砂防会館別館
契 約 金 額	19,998,000円(税込み)
予 定 価 格	19,998,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	阿蘇砂防事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 6年11月19日
履 行 期 間 (至)	令和 7年 7月18日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和6年度阿蘇砂防管内伐採木等の処理・活用検討業務
2. 履行場所 阿蘇砂防事務所管内
3. 契約の相手方 住 所：東京都千代田区平河町2-7-4 砂防会館別館
会社名：一般財団法人砂防フロンティア整備推進機構
電 話：03-5216-5871

4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

- 1) 当該業務の目的

本業務は、過年度に検討した事例をもとに、「阿蘇砂防管内流木処理・活用実務マニュアル（案）」の作成や、伐採木の処理・活用手法の試行計画策定等について検討を行うものである。

- 2) 業務の内容

本業務は、「阿蘇砂防管内流木処理・活用実務マニュアル（案）」の作成や、伐採木の処理・活用手法の試行計画策定等について検討を行うものである。

- 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を22者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマ「流木・伐採木等の処理・活用に関するコスト縮減や有効活用について」に係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「その他」における有益な代替案、重要事項の指摘が記載されていること、及び評価テーマの「流木・伐採木等の処理・活用に関するコスト縮減や有効活用について」に対する技術提案について、与条件との整合性が高く、着眼点、問題点、解決方法等が理論的に整理され、説得力があり、提案を裏付ける内容が十分に示されており、優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

阿蘇砂防事務所 調査課長